



—私たちの街は、私たちで守る—

117 KOBÉ ぼうさい委員会 メンバー大募集!

8月31日(木) 13:00より

神戸新聞本社(神戸ハーバーランド)でキックオフ会合開催!!

阪神・淡路大震災から22年が経ちました。現在の神戸市民の約4割が震災を経験しておらず、あの時の記憶や教訓をいかに次の世代に伝えていけるかが、今の私たちに問われています。

神戸市と神戸新聞社では、2014年8月に、これからのまちづくりを担う大学生たちとともに、震災などの災害について学び、考え、発信していく「117 KOBÉ ぼうさい委員会」を立ち上げました。

万が一、災害に直面した時、自分の家族や友人、隣近所に住む人たちを助けたい—
そんな思いを持つみなさんの参加をお待ちしています。

活動期間 2018年3月末まで (希望者は来年度も自動更新)

参加資格 ○防災やボランティア活動に興味のある方
(専門的な知識や経験は問いません)

○新聞などのメディアに積極的に出たい方
※交通費支給、ボランティア保険加入



活動内容

①防災イベントの企画立案・運営

神戸市やヴィッセル神戸などと連携し、イベント会場やJリーグの試合会場などでブースを設置して、新聞紙のスリッパやポリ袋のレインコートなど災害時に役立つ防災グッズを子どもたちと一緒に作り、楽しみながら防災の重要性を啓発する「ぼうさいワークショップ」を定期的に開催しています。また、シェイクアウト訓練の広報、震災記念事業の企画立案をするなど、学生独自の目線で防災について考え、広めていきます。

②メディアや講演会などでの広報展開

神戸新聞はもちろん、ラジオやテレビなどのマスメディア、HPやSNSなどで委員会の活動を積極的にPRしていただきます。また、他大学や団体に対して委員会の活動を説明、広報をしていただきます。



活動実績

- ・「カミングコウベ2016」会場内でのワークショップ (2016.5.7)
- ・熊本地震の被災地でがれき撤去などのボランティア活動 (2016.6.5~6)
- ・避難所体験キャンプ (2016.8.2~3, 10.29~30)
- ・神戸市シェイクアウト訓練、ぼうさい授業 (2017.1.14~20)
- ・ヴィッセル神戸戦パブリックビューイングでシェイクアウト訓練 (2017.3.11)
- ・避難所もっとより良くプロジェクト開始 (2017.3.14)
- ・舞台演劇「午前5時47分の時計台」公演 (2017.5.16~21) など多数

就活にも
役立つ!

お申し込み、お問い合わせは、電話かメールで神戸新聞社営業局企画推進部
TEL 078-362-7077 (平日9時半~17時半)、✉117kobe@kobe-np.co.jpまで

117KOBÉぼうさい委員会紹介ページ <https://www.kobe-np.co.jp/info/bousai/>



震災の記憶を 若者へ。 防災の意識を 若者から。

117KOBEぼうさい委員会の取り組み

- 1 防災と救命の講習・訓練を行うことで、「117KOBEぼうさいマスター」の称号を認定します。私たちとともに、一人でも多くのAround20と呼ばれる若い世代が取得することを目標とします。
- 2 様々な活動を、神戸新聞紙面をはじめ、SNSを使ってAround20世代の間で情報共有、意見交換を行い、より多くの参加者を巻き込みます。

地域や大学内での活動成果発表

これまで学んできたこと、知り得た情報などを大学内や地域のイベント参加、ワークショップを開催して披露します。

防災関連施設や被災地の訪問

神戸市内防災関連施設で専門知識の習得、訓練実習を体験します。また、熊本地震の被災地へボランティアとして活動しています。

避難所体験および避難所運営プロジェクトの推進

災害避難状況を想定し、チームメンバー全員で神戸空港島のテントなどで一晩過ごします。震災時の避難所の環境を再現しながら、神戸の復興と未来、環境との協和、自然を生き抜く術などをじっくり考える1日とします。また、東灘小学校区をモデル地区にして避難所運営マニュアルの作成に挑んでいます。

震災の教訓を継承する新たな取り組み

震災の教訓を風化させないための手段として、ひまわりを咲かせてもらい収穫した種をひまわり油にしてその収益金を熊本地震の被災地へ贈る「みんなのひまわりハートプロジェクト」に取り組んでいます。さらに、「午前5時47分の時計台」と題した舞台演劇を神戸と東京で公演しました。

〈主催〉117KOBEぼうさいマスター育成会議(神戸市、神戸新聞社)

〈後援〉姫路市、NHK神戸放送局

〈協賛〉 KOSAIDO

 大塚製薬 販促本舗

 神戸学院大学

 CULMENI
にっぽん

 神戸トヨペット株式会社

〈協力〉神戸大学、神戸学院大学、神戸女子大学、関西学院大学、兵庫県立大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸山手大学、武庫川女子大学、
神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、神戸女学院大学、流通科学大学、神戸市外国語大学、関西国際大学、明石工業高等専門学校 (順不問)

〈お問い合わせ先〉  神戸新聞社 企画推進部 TEL.078-362-7077